

今回は 夏休みに行われた関ジモト大学 の報告(その31・32)です。

◇ オンラインセミナー「関ジモト大学2021 online」

今年度は、昨年度に引き続きオンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学online」の場をお借りして、関市内の45企業と各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞き、生徒が意見交換を行いました。

◇ 企業紹介

【多田化成工業 株式会社】

創立以来、刃物関係の樹脂製品・樹脂部品をメインに射出成形機を使用した製造業務を請負として行っています。現在は刃物関係の請負だけでなく、車部品・遊戯台部品・健康グッズなど他業種の会社の仕事も請けるようになり、機械を増台し従業員数も増やしていきながら、生産技術の向上や売り上げを向上させるよう日々営業努力しています。



【HP】 <https://tadakasei.com/>

SDGs	今後の目標			
------	-------	--	--	--

◇ 関ジモト大学を受けて 生徒の感想

・この講座では、プラスチックの作り方やそれに関する課題や問題、これからについて学びました。まずこの講座を受けて、身の回りのものにプラスチックが使われていることを改めて知りました。そしてその反面、海洋にそれらのゴミが捨てられていて、それが海洋生物に影響を与えると知りました。そのため、今プラスチックにも自然に分解され、植物の非可食部分が使われたものが開発されていると知りました。

・多田化成工業さんはプラスチックに関わっていることを知りました。会社がプラスチックに関わりを持っていると聞いて、環境問題を自分は思い浮かべていました。環境に悪いと思っていましたが、様々な進歩で新しいものを作り上げているのを聞いて、努力がすごいなと思いました。プラスチックに希望を持っていて、悪いものではないということを学びました。使い方に気をつけていきたいです。

・プラスチックの今後についてたくさん聞いて良い経験になった。プラスチックの問題は、SDGsに繋がる事が多く、プラスチックが社会に与える影響がどれほど大きいものか知ることができました。生分解性プラスチックに興味を湧いたので調べてみたいと思った。また、紙で代用するという考えがあり、近くで美濃和紙が手に入る環境なので、紙資源で岐阜県が輝けると思った。

・仕事内容や取り組みやプラスチックについてなど、今まであまり知らなかったことを学ぶことができてよかった。また、スライドを使った説明だったのでわかりやすかった。私は話の中で、海洋プラスチック問題について興味を持った。今ある既存のプラスチック製品を紙で作るという対策は、意外なものだったけど良い取り組みだと思った。また、3Rやレジ袋持参など、普段の生活の中でプラスチック問題に対して私たちができそうな対策は意識してみようと思った。

・多田化成工業株式会社では、現在世界中で問題となっているプラスチックの問題に取り組む為に、プラスチックの廃材を業者に引き取ってもらって再生材として活用してもらっていた。また、今ある既成のプラスチック製品を紙で作ったり、植物由来のバイオマスプラスチックや分解性プラスチックで作ったりする取り組みをしようとしていた。仕事をする際には、品質のよい商品を作ることと納期を守ることを大切にしているらしい。

◇ 企業紹介

【美濃加茂ガス株式会社】

1971年の創業以来、約半世紀の間、皆様の「豊かな暮らしのパートナー」として歩んでまいりました。LPガス事業からスタートした私たちも、水、太陽光発電、リフォーム、電機などを手掛ける多様性を持った企業へと発展いたしました。

【HP】 <https://www.minokamo-gas.co.jp/>



SDGs	取 組 中	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	17 パートナシップで 目標を達成しよう	今 後 の 目 標	8 働きがいも 経済成長も	11 住み続けられる まちづくりを

◇ 関ジモト大学を受けて 生徒の感想

・ガス会社となると、単純にガス専門として仕事をしているのかと思っていましたが、人々のためになる他の取り組みをしているという事に驚きました。街の暮らしで役立つようなニュースレターを届けるという取り組みは、街の人のかなりの需要になると思います。お掃除サービスも同様に、ただのガス会社として見られるのではなく、人々を笑顔にしたいという気持ちが明らかになっていて素晴らしいと思いました。また、住み続けられる街にするために、他のグループ会社と手を取るという、上手くいけば日本全体にまで良い影響を及ぼす考えはとても良いと思いました。

・美濃加茂ガスはニュースレターやイベントなどの新たな取り組みをたくさんしていて驚いた。エネルギーを環境に配慮したら景観を損ない、自然エネルギーは計算が出来ないなどの問題がある事を知りました。そのような課題や問題をグループ会社で協力していく事が大切だと学びました。

・ガス会社さんは一度お客さんになってもらえると20年、30年と使い続けてもらえるため、安定して収入を得ることができそうですが、その一方で新しいことにチャレンジすることが希薄になってしまうことが懸念されるそう。そのために、少しずつでも新しいことにチャレンジすること

を大切にされていました。安定を求めることももちろん大切ですが、挑戦していくことの大切さも改めて認識しておくべきだと感じました。また、ガス会社でありながらお掃除サービスも行うなど、常にお客様ファーストで取り組みを行われていることに感銘を受けました。

・僕がこの講座を受けたのは、ガス会社はどのような仕事をしているのか知りたかったからです。この講座を受けて、ガス会社ではガス管の設置などを知りました。特に驚いたことは、ガスに関係ないような仕事もしているということです。地域の人が良い環境で暮らせるようにお掃除サービスをしたり、美容系のイベントを企画したりしているそうです。これを聞いて、会社はしっかり調べたり、お話を伺ったりしないといけないと思いました。

・ガス会社は安定しているが、チャレンジすることが希薄になっている。そのため、美濃加茂ガスさんは地域のニュースレターをつくったり、イベントを企画したり、お掃除サービスをしたりして、新しいチャレンジをいろいろな方向で取り組んでいるのだとすごいいました。大人になり社会に出ても、いろいろなことにチャレンジし頑張ります。

・美濃加茂市の色々なところに美濃加茂ガスが関わっていて知らなかった。幼稚園やビルなどで地域のいろんな年代の人々に深く関わることで愛されていることを知った。さらに美濃加茂市を盛り上げるためにコロナ禍でも交流を絶やさないようにしていかっいいなと思いました。聞いていてとても勉強になりました。

・ガスといえば、私はあまり環境に良くないというイメージがあったけど、環境に配慮されたLPガスがあると知って驚きました。また、ガスはずっと使うからお客さんがあまり変わらないけど、新しいサービスや活動などを始めるということはよいと思いました。

・ガスを売るだけでなく、水や様々なサービスを行っていることを知って驚きました。ガスを売る仕事は一度契約してくれた方が何十年も契約し続けてくれて収入が安定しやすいけれど、この状況に満足せず新しいことに挑戦しようとしていてすごいいました。また、再生可能エネルギーをただ利用するのではなく、それらを使うデメリットまで考えているのが素晴らしいと思いました。

・生活環境を良くするために、ガスだけでなく、カリメラの水やLPガス、リフォーム、太陽光発電などたくさんのお仕事をやっていることに驚いた。また、地元の人々の暮らしの為に、手書きのニュースレターを作ったり、お掃除サービスをしたり、地域の人達と距離が近く、地域の活性化に貢献していると思った。お客様ファーストで、かつ社員や会社の活性化を促して新しいことにチャレンジされているのが大変そうだけどかっいいなと思った。

・美濃加茂ガスさんはプロパンガスの販売をメインに行っているけど、ガスに限らず環境が良くなるための活動にも力を入れていました。ガスの販売は一回お客さんになると何年も買い続けてくれて、安定した職業ですが、新しいことにチャレンジするということが少なくなってしまうため少しずつ新しいことにチャレンジしていてすごいいました。お話を聞いた方は英語が喋れない状態で海外に留学したということを知って、何事もまず踏み出してみることが大切だと思いました。